

信金中央金庫

信金中央金庫は、全国の信用金庫を会員とする協同 組織形態の金融機関で、信用金庫の中央金融機関として、 1950年に設立されました。

信金中央金庫は「信用金庫の中央金融機関としての 役割」「個別金融機関としての役割」を併せ持つ金融機 関として、会員信用金庫と一体となって業務を行って

また、2000年には優先出資証券を東京証券取引所に 上場しています。

信用金庫の中央金融機関としての役割

■信用金庫の業務機能の補完

- ・信用金庫の顧客ニーズへの対応と競争力向上に役 立つ金融商品サービスの提供
- ・信用金庫の地域金融・中小企業金融等のサポート
- ・信用金庫の決済業務のサポート
- ・信用金庫の収益向上およびリスク管理態勢強化へ の支援

■信用金庫業界の信用力の維持・向上

- ・信用金庫業界内のセーフティネット(経営力強化 制度等)の適時・適切な運営
- 信用金庫の経営分析・経営相談

■信用金庫経営力強化制度

全国の 信用金庫 経営分析制度 経営相談制度 資本増強制度

信金中央金庫

地域の皆様を つなぐ力!

地域経済のパートナー 信用金庫

信用金庫業界は、 全国で259金庫、約7,300店舗の 巨大なネットワークを 造りあげています。

※上記計数は2019年3月31日現在のものです。

全国の信用金庫を つなぐ力!

信用金庫のセントラルバンク 信金中金

信金中金は、 すべての信用金庫と 堅い絆で結ばれています。

個別金融機関としての役割

■総合的な金融サービスを提供する金融機関

- ・金融機関の本来業務(預貸金業務、金融債発行業務、 為替業務)
- ・金融機関の付随業務(公社債の引受け、私募債の 取扱い等) や、子会社を通じた個人ローン保証等 の業務および周辺業務(信託、証券、投資顧問、 投資信託、ベンチャーキャピタル、M&A等)

■地域社会に貢献する金融機関

- ・地方公共団体、地元企業およびPFI事業等への 直接貸出
- ・リレーションシップバンキングの観点から、信用 金庫とともに地域企業再生・地域活性化を支援

■わが国有数の機関投資家

信金中金グループ

金融関連業務

その他の業務

・資本金70百万円 ・議決権信金中金の事務処理の受託業務 信金中金ビジネス 株

決権比率50

7

- タシ

ステ

議決権比率

0 0 %

・資本金45億円 ・議決権比開発業務 電算機処理の受託業務 んき ん情報シス

タ

・議決権比率100%・企業経営に関するコンサル・企業経営に関するコンサル 株 ルティング業務 テム セ

・議決権比率100% 無担保個人ローンにか 無担保個人ローンにか 信金キャピタル 株 % 0 8 %

·資本金2億円 投資運用業務 信金ギャランテ 1 議決権比率1 かかる保証業務および (株)

0

0

%

۲ マネジメント投信

株

んきんアセッ

・議決権比率100%・売捌業務・ブローカー・売捌業務・ブローカー **自万 € (ロンドンの現地ソローカー業務等の証券おける債券の引受業務**

資本金200億円 (本金200億円)・議決権比率,ローカー業務等の証券業務 インターナショ ナル (株 地法 0 人務

金

・ブローカー業務等・ディーラー業務・ んきん証 券 売捌

証券業務

(2019年3月31日現在)

^{※「}議決権比率」は本中金によるものであり、()内は、子会社による間接所有の割合(内書き)であります。